はいいがさ云ふのです

の 最が吹いて本書に変歴例文、 ・ 最が吹いて本書に変歴例文、 ・ 時には小砂利交りを吹き飛ば ・ の、飛行機や汽車や自動車の ・ 連行が一時止まることさへあ ・ ります

あ位暖かけ

満洲に於ける

の其の三部にな

くないのをみてこれが議分方 もる領護附属地の空地が少な

の聲起る 處分しろと

建築に就て

陸軍技師

市内空地は

朝鮮始めての

愈よ九月廿日開催

農民啓蒙の好評高し

崎對外貿易は 大輸出超過を示す

姓富分は好調を示さん

さして種々な健定地でして一 な地のある事は不見時である 空地のある事は不見時である 空地のある事は不見時である 2000

日本記者協會員一行 昨夜は新京氣分満喫 ルビンへ向ふ

に達し、先づ野總理一行の歌 理事長之れに感謝の群を述べ して買九時散育した

まだよ。旦那様は昨夜選けた。

あの方何する方

金戲

米穀在高

(東京十日登過速) 農林省米 ・ 会計庁の通り(単位千石) ・ 一七、一五二 前年同期より最一元をである

異一行の招待晩餐會は午後七彩財務總共の日本新聞給書々

待晚餐會

満洲は初めて

協力を得て重責を全ふする

馬場新憲兵隊長着任



洋

たっちのあたし漸が興さんていつ中は配子のがを向いてといって続く。そう……のそれで贈つたたのと、建つてるたちう一人の好っている。

京

がで、金須や茶碗を読ひながら、でございまだ十七八の女中が二人で、こんも名談だけなことを誘合つてゐたが、不順こすの」 し質は傾だらうと思つてるたの」 解子はぴつくりしたやうに構子の思さんのやうでもなし、あた『あら、こゝにも解釈があるの』の思さんのやうではなし、それとよ 「え」……何とか解子つていつた 帝場へ降りる際院の上の難しの たい まあ、 客席見たいなもん 『え」、河南よの遊覧地の低に… 金の 鹿 サ ク の 鹿 サ ク

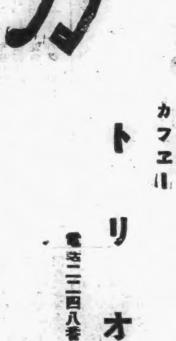
時々之気が思ることが · 物一切。 一切。 大朝縣新聞計設 政府金彩取扱

東四條語

印刷刷 金華堂へ 金 高價買入 門計の御用は 横濱屋質店 以第一各種製本專門 省堂製本所 報放表表記での人参 加藤葬儀計

畦

東二條通り十番地 是非一度御來遊 純乙女二十名 東京大連より招聘





而

ツネに新京一のカ 新京一のニンキは チを有す 鰻かばやき 新京の青柳 開味卓越 電話三〇九〇巻

す!!!!!!

形さなつてるたり、また綿織 おがそのまも紋置されてるるが、実際はこ 多の語の館(一) 八十四) 珠玉を碎 (高根秀浩高)

は流の季節が過ぎると、糖製かかけてゐたが、もと (國版のさらずつと伊豆へ懸けての選集は、びしい顧立なので、そんなだらしばつたり客が強さると、糖製かかけてゐたが、もと (國版のさ かけてんたが、もと 風質のさ

はない、はないのでは、ことは背中台せになってるる洗面を掘の壁物に、今はほんの数へるよっと笑ひながらさらいって、流を掘りばれる数である。こと笑ひながらさらいって、流を掘りになって、でははんの数へるよっと笑ひながらさらいつて、流を掘りがをしちました。 表職としてるたの庭の泉水から柱とにぶら下つてゐるピールの歴史師などは、まるで伽藍のやうに 別のところに行つて、ぼんやり ルの責告

まだお窓み……」 女中の一人はこつちから壁をかってゐた。 「あのう、奥織。 旦那線ももうおっておきなって、質の一種の方は。目覺めでございますか」

野本人系談 明 別 得る者及中年徒弟 田本 富士町一丁目一番地

ンタン的

阿亭の

新祭白亞

ハウ

東 洋 軒 軒

季節ホール



姓名在社





齋藤木第一 態よ近く行はれ 鈴木總裁の入閣可能視さる 一次會見

無任所大臣問題

れならば鈴木總裁と會見して隔意なき意見を交換せよとし政府で政友會の政策を輕視せずこの際政、民兩總裁入閣しては政友會の政策を輕視せずこの際政、民兩總裁入閣しては政友會の政策を實施するの誠意を示せば、鈴木 高麗 (東京十日發國通) 鳩山文相は午前八時四谷の私邸に齋 (東京十日發國通) 鳩山文相は午前八時四谷の私邸に齋

總理も之れを諒さし、 尙ほ齊藤總理と鈴木總裁の

八夫、高柳賢三。鶴見祐柳の四日より三週間パンフに開催されるが七日よりの準備委員の準備委員

(パンフ (カナダ) 九日後紀

準備委員會開く



十月八年八和

第一次會見は近く行はれる筈である

無任所大臣問題

%年度豫算編成期迄に實現か

鈴木。若槻所紫總裁を無任所(東京十日登載甲)嶺脇首相は

存の勝を切扱け策に迷はされ は十日年後湯ヶ原に鈴木總裁 は十日年後湯ヶ原に鈴木總裁

入閣拒絕を要望

6智事する事でなるので成る 可(速かにこの問題の解決を

米の大西洋海軍根據地建設に

帝國政府頗る緊張

若し事質なら條約違反で阻止

人臣さして入閣せしめ、 阜初 飲内閣の實を率けんさして

植裁の裁斷をたてに取つて驚落田、山崎等の現幹部は飽玄

まず、總裁の自重を希望し苦の威信を前目上より入閣を好

老連も這入るなくても映帯援関を好まず、岡崎、山本等長り總裁合身も屢々軽明通り入

就いて議門の事情を説明した

如く十日其筋管唯に依れば米ー(東京十一日殺滅猶)既報の

ルニャ海軍根據地建設の計画観散所はローワー、カリフオ

新根據地計畫は米網大西洋艦

建艦計畫等手等に關連し太平

降の太平洋移動並に最近の大

當業者の反對

外務省對英回答訂正

入絹は協議品目に入れぬ

然るにロンドンに於ける門野 なる態度を持するに至つた、

洋に對する米観政府の積縮的

樹羅してゐる。 會議は十五日日頃用國産業経濟の中桐部を

長るが政府側では文相首相の 鳩山女相が首相を訪問したの 職る方針であるが、十日午前

公は十一日午後零時半県京即(東京十日鞍縄通)徳川家選

歐米漫遊の途に

北英の關係者參集

大連で日滿經濟會議

科會に移る、分科會の機構を は實業部總長の講演あり同日 保財政部總長の講演あり同日 で後より愈々非公開のまて分 が議議した。丁交適部總長 は質業部總長の講演あり同日

文勢の態度を物語るものまし ・ 我當局では右根據地計畫 が若し實際に着手されるませ が若し實際に着手されるませ が若し實際に着手されるませ

が事質ならば断然之を阻止す以て眞相調査の上右米墨質的 く抗闘的措置に出する方針

| 担比||日| 電線網管の

提したるに対し英柳常業者からは人情並びに結婚物をも併せて討顧すべき事を要盛して居た、然し乍ら我民間常業者ののみで英朝の金業は問題でないにも拘らず

英諾側に

歌の

順間及び松山商務官は草城で

十五日から三日間開催

長、間大阪市長、韓田名古屋 大子文学研究。25川この報保者のか日本内地部市代表 長、鞴鐵編係者等、文字通り 第一部 報告及び全日本前額會與其他 館養配官、日下領東殿内務局 の如くで

宋子文歸國を前に

張中銀總裁渡日

同三時橫濱解鐵

無任所大臣賛成に傾く 原大臣問題に載し好轉しつつ る ので、政友會内も漸次無任 あるものさの見解を持して居

不整合さなるさ雑色あり、迂飛波で敷積協定せねば却つて民所波の敷策根本に相違あり

博士。新聞昭合計岩水事務外代表十一名は、十日の開會式

緒氏が参加してるるが新渡八夫、高柳賢三。鶴見祐柳

要職に就か

める計畫

は

奥地向けの

建設材料輸入激增

清凉飲料水の輸入も増加

にも十分の安全を明する旨め 安の賃めにも値土保全の賃め 時成して、外遊中の張孝良はに使れば、外遊中の張孝良は 一要職一なるが、斯

日本國で経済し重大決意を執るざるを得ない、こそ人と被もざるを得ない、こそ人と被機能せる反論義勇軍は認内の治安を提亂せるこさ言語に紹し三千萬氏衆の祟りたる痛苦は至大なるものがあつた而もは至大なるものがあつた而も

日滿提携重大决意を執る 自衛の聖戦を敢行せさるべからざるに至らしめた次第である。今や日支停戦成つて■ 正民族相互間の不幸なる甲嗣を中止し全面的に日、禰。支の和親を考慮しつくある際支那政府が提舉良を復轉せしめ而も彼れを要職に成かしめんさするが如きを離れば戦民戦政とある際支那の抗日度編書間は海影後然

日唐山に到着。二、三日中に「本天十日最近通」保安警察

石友三軍

唐山に到着

東の拳天凱旋さ共に、個内に する管で、これにより李寶山 を対した。 は他の警備に任 れた際である 王軍官候

軍官候補生連の連長中校王家 (チザハル十日敬國領) 雲地 補生連長 陸大に留學 し七月中六十四萬四千六百八十八本に遠し前月より四十二 萬九百十二本の増加さなつて

様に清凉飲料水の輸入も激増

即を除儀なくせられたる最近 奥し城下の 明者を納

く華北に

の悲惨事を忘却せるは誠に憐

" 表部 カ 3

大學に三年间の智器をするこれ、本日新京に赴いた上陸軍馬より日本智器生に機関せら

さになつてるる で、生池の製作 で表面より借款することになってるる

「東京十日登崎酒」四日の北 戦會領でソ代表部は本日左の 戦時を移表した 北戦管却交渉に関する丁士 源氏の壁明を研究の上本會 間に直接関係を有する結點 に関する回答をする植利を 智保するも本會調に関係な 参稽問題や現在條約ご全然 参略即は何たるを問題に調け る論野は何たるを問題に調け

が安富なるに拘らず、五千ソヴェート側はその言ひ値

キューパ政府に對し急速な (ハイドパータ九日發前頃)

に重大決意を含める事件を確動側の終熄を希望する旨言M

顧ださ傳へるれるが、民政黨 で政友での政督協定が先決問 の無任所大臣人閣に試き政府 の無任所大臣人閣に試き政府

米大統領

政民政策の

間に轉任挨拶を爲す所あつた。 長は今朝八時来京、観係各方 関洋長官に榮輔した林警務局

來京

林警務局長

相違がやゝ難點

すれば続けて若槻氏の人閣に政策協

十 問題を上程せるごころソ聯例 はり開育され、猟刑婦側は昨 はり開育され、猟刑婦側は昨

は、岩は委員會を以て解決すべきであるき遷越版を罪し編集のが同五時に至り十一日再開

北鐵理事會第一日

問題で一揉め

千金留低下を表明 二千五百を 安東地區警備軍 于正山軍に

正副理事建言

ハルピンに向ふ

「奉天十日夏國疆」李郡山の。 指揮する安東朗國警備軍は船 河討伐に帰し東亜同盟軍ミし で長城の線に活動したが、今 回部下二千五百名さ共に子芷 山軍に屬する事きなり、十日 新京より來奉せる小磯参謀長 を迎へ東大響に於て盛大なる 一日午前七縁當地龍ハブピン類県恵民司令官側本少路は十 に向つた 四十分新京畿ハルビンに向つ字佐美徴路機島長は今朝八時 宇佐美總局長 ハルビンへ

に國營檢査 輸出増進を期し 主要輸出品

上海浦東に

南京政府

関兵式を行ふ事さなつた

0000

信機廠を設置することとなりによれば、南京政府は今回出によれば、南京政府は今回出 では輸出の生産物の品質改善を目標さして現在大十品種の輸出の産物に對し全面的の歯輸出の産物に對し全面的の歯管放査を放行すべく全頭主要を開発した。九年度豫算にこれ (東京十一日發的過) 農林省

設立計畫

一大電信機廠

が呼吸を計上した

同缝大大 ★大阪株式

同短期

またらさころ、今回常業者側の最後的態度を職める こさなくして人絹を討議事項 に加へるこさは差支へなき旨 を英観側に非公式に回答し置

(大連十日健園園) 全春来典地向け大連港幅入木材、枕木地向け大連港幅入木材、枕木地向け大連港幅入木材、枕木地向け大連港幅入木材、枕木地間が、中だけで昨年に比し七割二分中だけで昨年に比し七割二分でが品不足の賃米材、内地材をが品不足の賃米材、内地材をが品不足の賃米材、内地材をが品不足の賃米材、内地材をが品不足の賃米材、内地材をが出てる。

の頻強なる反動に遭遇し前回

一回答一

を訂止せざ

に要請することさなった
一般語から人絹除外方を英國

その日く

公一大催七

び要職につかしむる計費あり人類の敵學良を疑問せしめ再

び協定以前にかへらん

北平の火のみえる歳に日極率が包圍の除勢。成態飛行の味 その精神を無視せば事際は再停戦協定なるの日、若し實現 本様の文件を記載がり取扱の 本様の文件を記載がり取扱の 本様利では、 大のを記載がり、 大のでは、 、 大のでは、 、 、 大のでは、 、 はのでは、 はので

花輪三次郎

八十三名の兇悪な匪賊を死刑に属す、「死刑廢止論」はまだこの適に起つてはならぬのか 一、超ッノ種類 金河配分 付 看 國際運輸株式會計新京支店 式會計新京支店 工會計算 金河河人 表 國際運輸株 一〇二八萬

り第一を安心を

日某所着地に依れば、米減数 右父郎を進行せしめてゐるされの注意を排つて居るが、十 根線地を設置するこさになり、東京十日發統通)米剝の海 府は今回メキシコのローブ。

あにより、来るべき協議なに のにより、来るべき協議なに のであり、英

英端側はこささら我人相をも

不海軍根據地を設置

カリフオルニャに

注目さる「米海軍充實計畫

の入閣をしきりに最

OF 111-40 F

買うる店

新京公龍洋

最後ノ所持人

THE STATE OF THE S

一学りし 人絹をも協っていましては若し日本が人絹を加へるこさに同点せが人絹を加へるこさに同点せが人絹を加へるこさに同点せが人絹を引上ぐべきが勢なるをして協調者に加入せしむべ

性悪な 匪 處せらる

嚴重審理の結果罪狀明白で 司法部の斷案下る

主要中心地さなりました賃其に従来に増して北端に於ける が刑を執行したるが可法補 をは同事件に関した配の如 が刑を執行したるが可法補

た結果人心の安定を欠ぐ

でハルビンに於ける検察官職 特に同識刑事科並に特別の 場別を維持のために相協力し検 場間の擴大強化に最全を明し は刑事等祭の全能力を果けて は刑事等祭の全能力を果けて は刑事等祭の全能力を果けて は刑事等祭の全能力を果けて は刑事等祭の全能力を果けて は刑事等祭の全能力を果けて は刑事等祭の全能力を果けて ので司法書籍に於ても可及的 地方院職書局さ相協力し破察により溜江地方法院及檢察職におり溜江地方法院及檢察職に のである一般民衆も従秦助もなる法の威信を示し依て治安

乗割変の治安確立に適等した 整度を脱し進んで彼等の卸款

、中八十三名の所以が暫行懲治 を非法弟一條第二條に該ます もこさが明白になり、審判の 結果七月廿八日死刑に織せる 伝承ぬは開脱条件につき戦正 をねじ切り侵∧策笥内から衣付さし怪姿が表立順の南京錠 時三十分の間に家人不在を奇貨さし怪姿が表立順の南京錠

機関表の治安確立に逃避した ・ とない。 とは は と は は と は は と は は と は と は と は と ら れ 官 氏 共 に と な き の 部 試 を な る の ま と は と は と は れ る の と は と は れ る の と は と は れ る の と は と は れ る の と は と は れ る の と は と は れ る の

滿洲國官吏宅に 怪盜侵入

東部國境の 共產匪蠢動

【ハルビル十日種間類】 東北

登見同地自答画さ交戦明版個 で系統不明の匪隊側通過中を 西南千五百メートン附近に終

十家堡驛西南に 匪賊現る 音林等備軍廣潤〇除及輸門

和 東豊縣で救出 東豊縣で救出

東豊縣警察の手で数出された

真障○○名は目下追撃中である場合に持いた。一方急慢に接いた。一方急慢に接いたは漸火線路を横趾東南に向け 正雄氏外一名は匪賊に拉致る日本人奉天原田組土本員永久日本人奉天原田組土本員永久

五

分休憩、午後一時十五分衆会目6を謝蔵さ述べ、十一時四十

院の他再開、二時五十分公開 一時半閉廷。次回は十一日開 陸海軍及び

夜のうちに

氏間被告 求刑に開する 協議を爲す

何れも拳銃を以て脅迫

金品を强奪逃走

路十七號荷馬車夫馬泰林氏方た。同日午後八時頃坡内大經た。同日午後八時頃坡内大經常名半を行ひ犯人捜査に努め

美人事件

證據品上海着

十五六七の三日間

長春座で開演す

一行來る

トランク

「東京十日後端週」五。一五年の陸軍側は近く論告されるのに 民間別は本月二十六日漸く会 民間別は本月二十六日漸く会

首葉者に中心點を置く

一、集團的行動に置かず に観察する以上量刑中心動 に観察する以上量刑中心動

中最後の勝利近守にありさ北 さいよ好成績に廢止縮者は今 死者を出したこと判明した 東へたが、この程被害調査完了、その結果七白名の 東へたが、この程被害調査完了、その結果七白名の た大洪水及同月下旬の風水客は人畜に多大の損害を た大洪水及同月下旬の風水客は人畜に多大の損害を 見つ

日滿庭球大倉 大連實業惜敗 對東京戰

世日トーナメント式による第四司令部将校主催の下に來る 触和をモットーさして智總○〔チデハル十日發補通〕日隣 なつな。恋加者は日誦南國人一回窓球大會を単行する事を (東京十日酸認通) 都市對抗 野球準決勝較は十日年後神宮

△東京側 パッテリー宮武。 安打十五、矢領一 安打十五、矢領一 ボル、変遷 ボル、変遷 △東京側 0 4 1 0 3

「大学十日後認識」院安工国 「大学十日後認識」院安工国 大千國を以て鈴木梅本組が 競声技術等を建造し財後年中 には大連港側面に甘井子石炭 には大連港側面に甘井子石炭 決勝に於て佐護、布井は彼ち逸庭球選手権試合十日の連々 たの切し

神軍公判續行 山岸中尉の訊尚開始 五事件

の腐敗が一掃される模様であ

布

三四二二七一〇

けよの銀相場

向地決勝に於て佐職はチェラ

大洋對 **沙**票對 金票

1014A0 1014A0 1008E0

(サエフコ)

コのメーラエルさ布井はずく

刑の量定

国で打合せ 工事件に関する刑の登定を軍 部民間に公平なるしむる打合 せを行ふため午後一時より大 を行ふため午後一時より大 を行ぶため午後一時より大 を開で開かれた施い海、司法 協議會で最新刑の基準を何に でこに置くか。社會的影響に ついて刑事政策上類何なる方 対で随むべきかの三點につき 五時間に且つて協議の結果、 大體方の通り宏見締り六時散

陸、海、司法三省

米の禁酒法徹廢

用鮮を襲つた

愈よ本年中に實現か

廢止論者北曳笑 別は三日さも午後三時からである

希望ノ方ハ本人直接ニ面談スー、電話付キニテ連ルー、新京目拔キニテ護ル

員 募

在

●本人本談の事 一、 帳簿(条) 二十歳前後の者希望者は形態者持甲種商業卒業程度の年齢二十歳前後の者希望者は形態者持

合資

風水害で死者七百名を出す

爱登 高洋 。行

三 三 三 言 店

木醬白

炭油米

暑氣を完 來演

គ្នសាសអាសាលាយលោកសាលាសាលាសាលាយលោកសាលាយលោក 十五日より 行一大名數十六軍子娘 長 座座

慰問品

はのであるが同店は室を二段にこしらへ中二階を作つてかたので聴覚作の不完全からこの情事を惹起するに至つたるのであるが。ピル居住者は現在のさころすべてこの中一

打興じ省員の心から

打輿じ智員の心からなる菓子れピンポン、將棋、園茶等に

古瑶は巣しい一日を

人の兵士散は左の如くで

屆ケ先 洋服、和服、浴衣、搬隻其他) 大月十五日限り

佳木斯移民團慰問品募集 地方事務所是荒木 衛雄地方事務所是荒木 東方事務所是荒木

聯合婦人會幹事が心當り各戶訪問モ致シマスカラ其 ハ聯合婦人會ニテ適宜品物ニ タシマス

神奈川縣三浦郡一帯の歴火管制を御覧遊ばされ。ハ 管側相或の同五十五分御用邸裏 3岸御菱梁に出御。 の防彦演習第二日夜 4年後七峰半御用邸の歴火を柳 の防彦演習第二日夜 5年後七峰半御用邸の歴火を柳 の防彦演習第二日夜 6年後七峰半御用邸の歴火を柳

(主)

畏くも御用邸の

M B 十百八千三 上空に壯烈編まる空中戦が行の十餘機現れ、煙幕化の帝都・宣告示を戻した。正年俄然敵 競揮せしめよ

海軍をして安んじて全能力 が会員に到った、関東一国 の住民難君よ、防空に任じ の住民難君よ、防空に任じ の住民難君よ、防空に任じ 一夜は明け、今朝が「護軍の勝利に歸し敵は帝都に日産謝郷」 復愴な帝」はれたが、この空中戦では訪 墜落したが他は空しく退却し 配西地方でも

CB

質戦さながら

壯烈なる防空演習

の報告に依れば七日夜半穂造の報告に依れば七日夜半穂造

眞名本部隊

敵匪を大破

トランク事件の

解决近づく

指紋を中心に活動を開始

討伐中の

屆出に接し新京署では直に非大洋十五國を帰奪逃走した。

吊千五百吊、観幣三十圓、

二階が

店員

理立 工事

八日に着手

試合準々決勝 鴉逸庭球選手權

新京

ル二階三、井吳服店で

昨日眞晝間の椿事

し王家溝東方約百米の地勘に

土)

をに飛来し、
本ガス弾の用を上に辿らさの第一移入り、
帝は緊張す、
八時十五分水戸
市は緊張す、
八時十五分水戸
市は緊張す、
八時十五分水戸
市は緊張する。
九時二十
七分敵の三1機は防備司令部上

が煙幕を银り、我防空機が出機再び製撃帝都の危機迫つただが、十一号十九分畝の十五

たが、十一時十九分畝の十五

二日目の狀況たの処し

・ 火査を切り、 肚烈を極む、 学に 大変を切り、 肚烈を極む、 学に

を大演習を専行する事になるか をし、兵庫で成は三重。 岐阜 愛知等も参加する事になるか

て押入り奥に侵入し店員二名

担絶するや城は衣顔箱から金冠せ金銭を留要したが無いさ

一侵入一手の頭か

鬼が送られて来たので雪堆で 品が送られて来たので雪堆で

等二國五十銭。一等二圓二十 十銭に値下した 三日間新京長春座で開済する では右昇金は不當さし特等二 三日間新京長春座で開済する では右昇金は不當さし特等二 保安保へ許可を組出た處同係

二等一員三十銭で新京署

强盗

に拳銃を突付け脅迫し錠を出

大番地馬臨隆氏方へ二名の 十分頃市內日之出町二丁目十

一名の男は奥に

壁をかけ妻女が不在こ云ふや表立幅から『周はおるか』さ

●結奏人屍體事件は、依然迷り結奏人屍體事件は、依然迷りに降揚げされたトラン

~ 二名の客を装つた個人男が

帝都に來襲す

十五機

防空演習第二回目

空演習 來年六月防

では來华六月間西地方にも防・空演習の好。成績に鑑み軍部

感に入り、次に師園到今郎、 十分到智し、資ちに懲兵職本 十分到智し、資ちに懲兵職本

一以来之で三回日だ

黑龍江省は 満洲國防の第一線 兵司令官チュ ハルで語る

本件の機定書さ一件帯類は本 日上祭丸で上海者、機関事値 等級の活動をみて居るか、所 手の指紋がされたので、被害 「精練か悪いかき関金中である 一情報が無いかき関金中である 十二月上海へ行つたがルンペートニートが生活をし、殺されまじる 概江省のために基礎を登出 放に努め、非洲崎のために 基に努め、非洲崎のためを

十日午後二時半頃市内日本情が一大音響を共に遠下。下にあた多数に員中畑中算太郎氏が一大音響を共に遠下。下にあた多数に員中畑中算太郎氏 で他の店員は直もに逃けの

家のやうな

百七十二名

対すで新任地に向げ出鍵する は来る十五日午台九時段&行 に受けの高原三等軍督正 のでは、1000年の100円のである。 1000年の100円のである。 1000年の100円のである。 1000円のである。 10000

えのの坊

栄しい関類が續く

が兵士組はさながら我家にもは以来得り際に開放してゐる

關西學院

(大澳九日**伊黎**) 大學市

多い。ソコで如何に大いでだれと

した所へ既能が引つ黙つて物からしてゐたといふもの」、版は歌擬

で……と思つてツィ脚流躍といふ

野い奥方をお世話しゃらと……」

一夫故先達でも申したではないか

アッヘ、、い、何も忠純で仕方

- 所く割らば一般さげて来る

がある。 ・ 本の ・ で出来来い には ・ で出来来い には ・ で出来来い には ・ には ・

が、全性割く気は血性だけに、かが、全性割く気は血性だけに、か

イヤハヤ的形が思い

を脱れし始めた。

平断は唯一の政権品たる既配

男でありながら、炯雲の事ゆゑ。

0

ノ 所 ル 到 リアニ店約特

「加賀家不無門に難した砒酸が正

約つた所の

見から怪順は武米製であったと 観弊ひをなすことは出来り智

様にもなららかし

八月十十五日

いふから、他々それに根値ない」

の管山の邸へ来た。除手は知つで

事行役をと出た第十時は、数日

るる。女職へは行かず、すぐ楊ル

江戸市中に概んで居るのでなく

て、残い対職へ訪れた。

・切符發賣所 ・切符發賣所

料

うすりい丸 八月世日

御

職動の棚脂数太夫は、今時候を

付かず、焼の手取りを見出せぬと に腋の筋を起と搾っただ。 庭稿の印刷も

根野らずな低しからうな」

召せば……明るし

くなるお顔!

召されば

粧 明治 な

一色一赤玉健康

成をが一般である。 で、か似は窓に沙獣に入った。 の三字を結論とし

マコレハー(御服人、實験こそに

本文出張所電話四〇人九番 東川明明 1、 一組一割引。 新京出張所電話四〇人九番 東出張所電話四〇人九番 東出張所電話四〇人九番 東出張所電話四〇人九番 東出張所電話四〇人九番 東出張所電話四〇人九番

「イヤ会院機をお役宅へ送り出し

門司、神戸 (大阪)行 X1三等船客投稽船

|| 大阪商船出帆

小口齒

兒腔科 做外一

科科般

丁き未さ亥が吉

告

は順常に進むべし金銭は凶

料材廻床

板ヤニペ

木銘板非天

板圖製・ーフドヤニペ

飾裝內室•材具建具家 (富豐、品庫在)

ばいかる丸

八月十三日

八月十四日

科京

醫學士 安谷勇次

(五)。 (A) 長 三

のか野歌を観り、数の世物版と聞い を図って、対域地に対して、千本での野歌を観りをして、千本での野歌を観りをして、千本での野歌を観りをして、千本での野歌を観りをして、千本での野歌を観り、

事がある。千石で駅ひ出した…… の機でなくは物でね……オの好い きして難つたら、残硬か足の他く を野かきだ、こっていいよ人に目神 を根限感太実さんは玄人はだしの他 『是極の質重な印書は、我に甘酒

●九紫の人 巧まや 盛運日急功を望めば挫折す 如くならざれき平安を明せ八白の人。進展健選は窓の 丑さ寅が吉 は援助を受け最適 萬事語達すべき

大谷町へ勘び入って、献ふまふのであらう。影解似ひでいもなくば

『代歌の蛇厥歌りは、登四家思野

人丁郷の野が職心能に、こんな戦

止に金融をりをしたのに、是亦年

●一白の人 業務は不振なれ 内を辛き姿が吉

來る「奢侈を悩み神むべし」 乙言丑言寅が曹 の人 力及ばざるも落 動め援助あり 軍機なる日

分外の希望計画

の基料集普請遺作技ゆべし 無理行動は失敗

口腔外科

會 御 料理 富士町一丁目 電話三五〇七巻 廼

Ŀ 市瀨工務所 下水道ノ故障 が京曙町三丁目二十番地ノニ

日二十 月八 日一廿月 六薪

水 消織地方事務所・ 係

新滿洲國見

高橋源太郎氏著との一般の一般である。

うるに躊躇せざる を無け、単な で、一種川文 で、一種川文

行

和洋家具室内裝飾品 電話二九五

會料理

番三一九二話電

店支京新倉商川吉懿

隨時往診應需 人院隨意 日本橋通郵便局前 日版三七五六番

性內 小兒科 モヒ 中毒

御料理

知 識 眼 三笠町 殿四 丁目二六







アイスクリーム製造機

ビール。サイダー。 専門大学 五秒デ味い

新京發資所

北滿線代理店

五秒デ出來ル

新京祝町二

日英音商代表三七、三村、関 の東京十一日観前通」経濟局 京商工書場所主催の8中。日 京商工書場所主催の8中。日 京商工書場乗部。貿易協管、東 京商工書場乗部。貿易協管、東

(ハンピンナー日産協権) 北

利益のみを圖る如きは

4時長官ホーア氏が過日三名

會代表證別會 日英、日印協議

各代表の演

北鐵理事幹事

聯合會第二日

局長副局長同權問題で大激

表するものは 生験近の 結業界を は いて であり

ある、而して前っ

說注目さる

開稅引上延期

民間代表

豫断を許さぬ

下期の

我が綿業界

ルに原養蔵費 ガサチ腺でベ

從つて替卵の

世界してごうなるであらうか

なく、「備洲及び支那市場は最齢出の前途を悲観するの要は

会議失敗の結果は各級のプロック化が益々激化し、 別上がは新場するものさ見なければならない、 従つて我がはあられるが、 従って我がは各級この個別的外交々砂によって特別な経済地面圏を作るこさも川来得るが、 之には

大連金一萬一千三百七

内地金四萬七百三十一

印度政廳の承諾に

英本國は異議を唱へまい

は十一日 横濱 川帆の 株変丸 三宅、三村、川口、五垣磐日 東田。 八東京十一日最間週 岡田。

一回の野際

「奉天十日發國通」多倫に師 山より交會川東興陣地に選出 「奉天十日發國通」多倫に師 山より交會川東興陣地に選出

大臣問題は鳩山女相の齊懸首(東京十一日登副通)無任房

おものご強想されてゐる

工。合计金十三萬八千十五 三、一〇七口 四四十三錢也 四、磷鲜金一萬五千一百三 三。 租合員 七月末現在組合 四四十三錢也

新京輸入組合

齋藤鈴木兩氏來週早々會見か

に展開か

刊訪問を楔機さし

撤廢を目指し

に騙しては鎌であるが、本問題相の鈴木穂載訪問は急速に行

六二件金十三萬八千十五圓

米海軍根據

地新設說

我海军

學成行重視

七月分成績

鈴木嶼裁に對して

四十二酸也

めり、其の後さなつてゐる

宋残高二九七件金二十四萬 中國收 回收顧一八五件金十

八圓四十三錢也

すが大機張を爲す結果メキシ

権は各方面に非常なセンセを類較せんさして居るさの

全滿司法官會議開催

十五日より四日間司法部で

を决定すべく、法移、行刑、新して司法制度権立の根本方針

で四割に引下けを目標とす 本館花の八木常粉が七割れ の印度機税につき令次協議

高等檢察職を十二名で、協議の場合を登録を表現のでは、出版者は全議高等法院長をびに、出版者は全議高等法院長をびに、出版者を表現を表現ので、出版者を表現のでは、出版者を表現した。

を決定すべく、法を、行刑、新法令の起草、司法官養成機関の設置等に関し細日に且つて協議する各で、その結果は各

多倫歸還を

日指す李壽山軍

紅華山附近で大敵と對戦

今後は一

或

主力を撃

げて努力

汪精衛中央黨部記念週に於て

蘆山會議內容聲明

伐岷内治安維持に

術新布地豊富人荷

非上洋服店

い貨輸出が有利なる歌は日本の結業が生産者

船歐米視察旅行の途に上つた角秩父丸には徳川家達公も乗

機能の完全を期す か 一1、鐵路警備に就ては職道守 の指揮を指せ の指揮を指せ

戦區り機

鐵路總局路警の

指揮系統决定

着々進挑

大異動を行ふか

事になった ・機能の完全を明する ・ 機能の完全を明する

中を助及するが如きこさなかのみで他に借款終の強められて居る事實なしれて居る事實なしれて居る事實なし

一、察哈爾問題は兵力を用ひず切内統一の見地から善處 すべい、馮玉祥に對してし 右方針には従はしむべし 「別日の大言趾語をする時は を再び繰り返すと於ける前例

氏は一行を代表し には一行を代表し には一行を代表し

かつたに贈み関係から十二 分の機能等揮を見るに至らな 分の機能等揮を見るに至らな かつたに贈み関係から十二 分の機能等揮を見るに至らな

英倉商は英國の日本総布

逃信局 近く

濠洲にも波及

關稅引上實施せば

羊毛不買を以て對抗せん

以て武領を發せる事實あ一下野を壁明したちにも枸一下野を壁明したちにも枸一

一分トーさして生れ出い方が最后を開めた質 四、出资排 七月末现在管理。

英の排日貨

マルタ島にも液及して來たがスの日本品排斥に激洲七期邦 ガギ體さな

週間

で太出穂領事代理費案に マンドニー・メルボルン

見を交換することに決定した 「巨頭費を招致し羊毛調繁に闘しに、自動力を招致し羊毛調繁に闘した。 「巨頭費を招致し羊毛調繁に闘

糧棧筋の思惑防止に

大子堂に於て(入場科不要) 大子堂に於て(入場科不要) 私 社

青田買付禁止?

増進に全力を領住し本年春明むるさ共に、球に農民の編利
議洲國民政邸に終ては賢樂都 民政實業兩部で具体案を作成

即日稲発の大

の組織改

市務県大学等し需要がてゐる

日本側商人一般の特給た安東領半銀建鉄音像

人事往來

を る好成績を收めたが愈々特が 客に悩む機民教授を行ひ非常 で る好成績を収めたが愈々特が

を大平洋に至る哩数左のかし パナマへ 二、四三〇 ロスアンゼルスへ 大七〇 四、八大〇

柞蠶商組合 安東だより

昨假の如く八日午後二時より(安東發)安申梓調的組合は 國幣建に

谷種印刷を製本 ▲馬揚中佐(新京暦兵隊長) ・ 一日年後七時五十分著任 ・ 一日年後七時五十分著任 ・ 一日年後七時五十分著任 ・ 一日年 ・ 一 ▲伊顯軍監總統十日午後三時 二十五分東京 ▲林大佐(工兵第○○降長) 同上

係が現狀以上に變化すること然しながらポンド對ドルの類

即小賣 北原紙店 電話三世四四

簡単には實行し難いであらり の各気利耳の事情なごさかく の名気利耳の事情なごさかく

百五十名整理

「安東民」安東警察職は去へ 一日副投以来替入管務局時代 よりの引躍事務を管け更 中の単天警務科団水値一、山 職会、立山指、官等協議の結 中の単天警務科団水値一、山 職会、立山指、官等協議の結

はわばな

現下の我財界を観るに一方 の名かで見れば他力には不安 の名かで見れば他力には不安 の名かで見れば他力には不安 **吹してゐるこごは疑ひ得な** 商さ、ロンドンに於ける日の政府の会上の問題に帰しては現在と

▲水谷高等線長(緯東耶高級确官)

也取扱店數八五店、使用個 也取扱店數八五店、使用個 也取扱店數八五店、使用個 **州資排込額金十五萬五千三 全** 赤煉瓦 赤煉瓦

のあるので論業等に終ては目ののあるので論業等に終ては目

造

利用へ特工格安二利相談ニ郷タマス

俭昌公司窯業部 事務所 新京東四條通十九番地

難病に苦む者は

所、使用人員八九一名

郵便の配達が早くなりました。

不村郵便課長さん談

はや一旦四十トンプュ湧出

戦道事務打合せ

た。卒業生一同は來る十

關東防空大演習

一日午前六時終る

警報は解除され帝都は空期の

又職業別にも、 なるものである なるものである 連中あり 主他無職六九名。勞働者ニー 大のか多い様だ、要するに各 連中あり

樺甸縣の資源を探る(二)

れた。 中

あた土地で梅家の歴史に就 林子はしご梅家が代々住ん

次下で頂上京 一次幸ニ存居候、何卒各位ニ於カレテモ御放金 一次幸ニ存居候、何卒各位ニ於カレテモ御放金 一八日同廳刑事科ノ努力ニ依リ幸愚息救出セラ 一次の場合爾賓警察廳金廳長ノ電報ニ依レバニ

テ拉去サレダルモノニシテ何等他ニ關係アルモ今回愚息ノ災厄ニ就テハ全ノ土匪ノ人質トン

四報告上御禮申上度如此御座候 敬 具ノニ御曜無ノ此段紙面ラ籍リテ御諒如奉を上候

被下度願上候

に行き當るさ山中にたつた

行の舟債氏から間白いで開家の歴史に続いて開家の歴史に続いる。禅樹

石炭

赤煉瓦製造販賣

題を投じ散ケ月の準備に依り

三等車一輛増結四時半の汽車に

学 開業日尚淺さにも拘ず皆様の絶大なる御好評を頂き日夜大入滿員の大繁昌で 開業日尚淺さにも拘ず皆様の絶大なる御好評を頂き日夜大入滿員の大繁昌で

皆樣

い事子を安必して買る

滿洲童子團

鐵道愛護村

護村を建設、胆賊の頻來に倫 総持委員會が主きなつて課職 総持委員會が主きなつて課職 が現各地の個人部落に眼道愛

満蒙日報近く發刊

苦力が結束

「給料を拂つて下さい」

盗まる

特祭職員の太活動

敦圖線を八月末限り

満洲國に移管

日本の様成招聘日本の様成招聘日本の様成招聘日本の構成招聘

像しい間礁を見せ工事建築界は本年解氷阴?

新京署へ裁きを求む

食庫で百八圓五十銭在中の財子で入り、高馨一郎氏は十日午時での日之出町編束事が下の東三條通四十七番地松本

にさきの一眼でであるうち 医住荷馬車を朝日前二七番地路 田田中での新京県内孟家一日市中での新京県内孟家

(大連十一日養調通) 満線は 十一日午前十一時より正剛棚 裁。在連各率事出席の下に重 か完成を見たので八月卅一日 限り掃溯顧側に引張す諸二額 を決定して午後一時散會し 満鐵重役曾議で决定

野常を施しだが遠に死亡した懒にかけ吳は肋骨三本を折り

十三日新京軍ご對戰

所有者である、十日の夜隣に

狂奔の馬

心庫夫を殺す

しの程お待申してゐます

皇老市場に强盗 大田 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | で直に逮

選延を来しつつかるので、郵 配適隔では責任過量で配達に の配達夫及

きしては個力所居住地へ配達知に軽するので私等の方類知に軽するので私等の方ので私等の方

省、黒龍江省、北編特區、新四十名、奉天市十二名、吉林四十名、奉天市十二名、吉林原付藏氏の五氏を招聘する事

部三年拓紀香田 玉吉 を十二日より増結、更に称三年拓紀香田 正 接口車を一幅増貼する。 を十一日より増結、更に十二十分最繁十四列車に三等車一株を呈する新京中後四時二十

? さ天下晴れて家館の人でな訳の過去を全部清算して彼氏

業通信社場

日二十月八年八和昭

・支那軍の力

砲兵の集中射撃を受けありまして我飛行機爆

底日本軍に對抗出來ないのながら劍衛に於ては彼等は

へ店服臭きまや

評師 高宮盛逸 | 11 〇島典講座(崩 | 二〇島典講座(崩

たので

時速

響方式に則つて編成せられて 指揮を受けたものであるさの 指揮を受けたものであるさの

織んに之を投郷し爆撃を以てこ、三十米の距離に達するやさは十数種の平指揮を携げし

來殆んご無役であつた穂柚

てを精製する方法を創

大城山務省では過去数年に亘 大城山務省では過去数年に亘 大城山務省では過去数年に亘

た。従つて牧等は成る

の遺漏も無かつたのであり

る祭毫末

電話(三)の四次番 町野古春長

自由に塗れてしか

も安く

第二九七一

清水で溶いて刷毛一本で 料

力ゼイン

商品付(一切)自貨店をおいる。

新京

藥等房

この薬効 あつてこそ この聲價

外--用 其聲價之 ておる。 皮膚病治療薬として、 を全國に知られ

まず」「内攻せず」理想 1三三は「しまず」「痛 病薬です。

田

中

地は一般に守るに易く攻む

もので

して軽

ります

過度に軽視してはなりま

は相當見るべ

のた結果被等の軍隊手が収品等に依つて調査

展望電車の好評を博してゐる一段窓成は開致して此所員向きにが、天井五個を有し前後は七十哩の快速電車の出現を見

後七。10コュース

6

七、二〇ニュース(朝語)

個及プログ

便箋寺には

知の通り險離

に於ては必ず敵の散兵本軍が敵陣間に突入し

「「大」のでもの、たいたけ、吹でもの、たいたけ、吹でもの、たいたけ、吹でもの、たいたい、温彩、揺倒し、しらくもの、たいたい、水中でもの、たいたが、水中でもの、水中でものできる。

診察時間

至午後六時 (日際祭日午後休診)

曹城 齒京科原 科城

醫學士

内

田清

三郎

醫學士

タキモノダ

関の正の

二氷

焦な量

機等東京1治七三番東京第田男教

新しき店で御滿足に 出來ませんが宜敷

米三馬路五十四號

新荷着御案內 長雨內物 柄 だ ブラシサ 等等

食料品 大和通り 帶道具 ŀ 老 三浦洋行

新京吉野町一丁目十四番地 電話三七〇九番 國優產良 ガ ド IJ ッチ

タ P 科 業 差 整 整 整 整 整 整 整 来 松 電 柱 地流、 吉林原木

話

邻属

(三)

號三十百八千三

威權的界世 Goodrich Tires 福麗謨製造株式會社 總販賣店 淮 行 支 本生

京入舟町二ノー五

力

水た潰瘍面や爛れ粘膜の損傷部までも被ひ補ふて便通 害産物や黴菌などを吸著するばかりでなく腐壁に出 整へ身体には疲勞倦怠の副作用なく極めて少量で奏 うる特徴を以て居るのであります 吸著療法劑であります從つて**唯**單に 効果優秀な植物性炭素に更に特殊の ことに活性を附加して一層吸著効果

の権威京都帝國大學醫學部甲田醫學博士に依て スながどんな學理的根據に基き吸著奏効するか 實驗醫報第一六四號)學界に發表され又小山 然に豫防し得るかを首肯せらる。 か夏の家庭常備薬として遺憾なく効う らを寄せられて居ります以上の成績 心性慢性腸カタル れて居ります倫又多數の臨床大家に 四破傷風菌毒素の吸著實驗を行ひ共 人傷桿菌有毒瓦斯の生物學的實驗を 鼓鴻 食餌中毒

疫

痢

山〇文〇

元大阪桃山病院副院長

膓チフス

例を見

t

国际土山本利平氏 報告

赤 黒〇明〇

十五歲

消化不良性下痢

大〇吾〇

第五日以後全ク整腐諸症消服數日ニシラ下痢回數半減 痛ト共ニ腹鳴アリ最近下痢 食シ爾水下痢シ易ク時々腹 りの大消化物ラ 不快ノ悪臭アル風氣ヲ出ス數行裏急後重悪心嘔氣且ツ

發病當日入院体溫三十九度 七分脈搏百四十九至時々痙 七分脈搏百四十九至時々痙 七分脈搏百四十九至時々痙 一日三回内服セシム翌々日 一般症狀著シク軽快体溫降 り敷日ニシテ便中全の粘液 り見ズ經過十四日ニシラ全

治退院ス

食餌不攝生ニ次イデ裏急後

塾大ニ振フ加療四日ニシ

急性大膓炎 (層學博士 甲田猶之助氏 報告)

三回投奥ス翌日ハ下熱シ食 五分腹部緊張壓痛アリ体温三十八度 不分腹部緊張壓痛アリ下剤

例疫痢十三例腸チフス十例 得タリ

々日ヨリ

翔モ亦止ム

狀便アッアドース錠三個宛 ク膨滿下痢一日三回黄色泥

一日三回持續内服セシム型

ミヲ行ヘルモノ赤痢二十三ルモノ赤痢二十五例内服ノ

度三脈搏八十五至腹部著シ穀病五日目入院体溫三十九

翌日下痢半減解熱ス更ニアス五瓦ヲ順用セシメタルニ

三十八度七分万字狀部二硬体溫

ドース五瓦ヲ頓用セシメタ

猫〇三〇

7

十例小兒食餌障碍脇結核各加答兒十八例急性大膓炎三 加答兒十八例急性大膓炎三 四屋作士 小坂禮二氏

例疫痢二例皷膓三例

四十四歲

急性腸カタル

齊〇二〇

大膓カタル

店商

下痢一日六七回粘液ヲ混ゼ 分服セシメ下腹部温罨法ヲ 帝壓痛アリアドース六錠ヲ 0 勇

全ク消失シ全快ス

□ 土 五十嵐雄二氏

吉友澤藤

以後下痢ハ全ク消失シ皷路 ナリ爾後反覆セルニ第五日 ルニ發病第四日下痢三回ト

ナサシム翌日下河止、全治 五歲

城京 店 二町修道區東市阪大

1000錠入 夏 1三0錠入 錠 衣 二円八十支 五00錠人 -# 錠 劑 (黒錠) (白錠) 円、鬼 五0錠入

0 衛生」(小冊子)

申込次第無代進呈

七り通縣山連大 二四町門小西府城京

所張出連大

五十多

=

円

1